

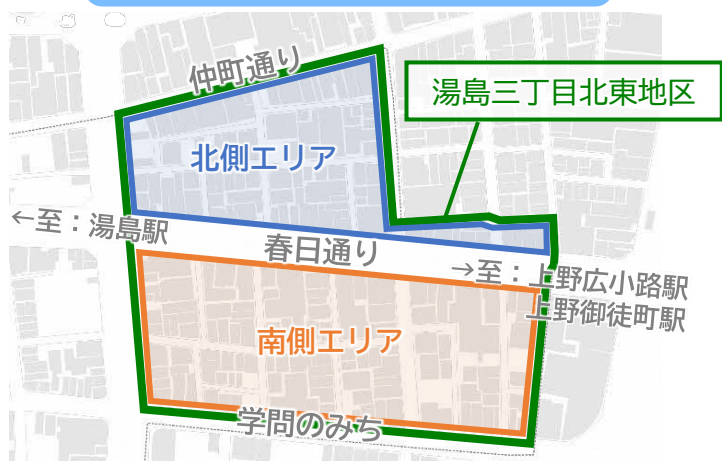
湯島三丁目北東地区 まちづくりニュース

Vol.
4

「まちづくり基本方針」の策定に向けて検討しています

現在、湯島三丁目北東地区(下図:緑枠内)において、地域の特色を生かしたまちづくりの推進を図るため、地元の皆様とともに地区の将来像やまちづくりの方針を定める「まちづくり基本方針」の作成を進めています。同方針は、近年のまちの状況や社会情勢等を踏まえ、地域課題に対応したまちの将来像を描き、行政と地域が協働でまちづくりを進めるための方針です。地域の皆様からいただいた意見を参考としながら内容を検討し、令和7年度中の策定を目指しています。

湯島三丁目北東地区



北側エリアでは、地域課題の解決と魅力あるまちづくりを進めるため、地元の皆様で構成された協議会が発足し、活動を進めています。南側エリアでは、現時点において再開発等の具体的な検討や実施は予定されておられません。

基本方針の構成(案)

1. はじめに	計画の目的、位置づけ等
2. 地区の現況	まちを取り巻く社会潮流、土地利用の状況、地域意向等
3. これからのまちづくりに向けて	まちづくりを進める上で大切にすべきこと・求められること
4. まちの将来像	まちづくりの目標とその達成に向けた基本方針や将来構造
5. エリアごとのまちづくり構想	北側エリア・南側エリアそれぞれの整備方針
6. まちづくりの実現に向けて	構想実現に向けたまちづくりの手法紹介やロードマップ等

※方針の構成は変更になる可能性があります。

パネル展示型説明会の開催を予定しています

地域の方々に対して、まちづくり基本方針(素案)のパネル展示及び説明を行い、地区のまちづくりの方向性をお伝えし、ご意見を伺います。

説明会に関する詳細は、区ホームページや区報に掲載予定です。

日時 令和7年12月12日(金)午後2時～午後8時
13日(土)午前10時～午後4時

場所 文京総合体育館
1階展示スペース

※イメージ



「第4回・第5回まちづくり基本方針検討会」を開催しました

検討会の
開催テーマ

検討会は、公募委員3名、町会・商店会・協議会推薦7名、事務局(文京区)で構成しており、第4回・第5回検討会を下記のとおり開催しました。

- 第4回 令和7年9月26日(金) 参加者8名
- 第5回 令和7年10月24日(金) 参加者3名

今回は、これまでの検討成果をとりまとめた素案資料を共有し、基本方針の全体構成や記載の内容について意見交換を行いました。



第1回 (済)	まちの特性と課題を知る	R6 9/19開催
第2回 (済)	まちの将来像を共有する	R6 12/13開催
第3回 (済)	まちづくり基本方針(たたき台)を確認する	R7 6/18開催
第4・5回 (今回)	まちづくり基本方針(素案)を確認する	R7 9/26・10/24開催
第6回	まちづくり基本方針策定に向けた最終確認	R7年度 開催予定

意見交換の内容は、裏面をご確認ください

「第4回・第5回まちづくり基本方針検討会」の結果報告

第4回・第5回では、第3回検討会にていただいたご意見を踏まえて更新した「まちづくり基本方針(素案)」をご説明し、本地区の方針として策定する内容としてふさわしいか検討委員の方からご意見をいただきました。

● 検討会で提示した、まちづくり基本方針(素案) ●

湯島三丁目北東地区のまちの将来像(案)

地区の魅力・個性を大切にした、にぎわいあふれるまち

～人々を惹きつけるエリアづくりと歴史・風情を感じるエリアづくり～

- 文京区の都市拠点・イノベーションの場として、商業・業務機能が集積する利便性の高い地区を目指す。
- 市街地再開発事業等による新たなまちづくりの検討が進められている北側エリアと、地域の歴史や風情を今に継承する南側エリア、それぞれの地区が持つ“魅力”や“個性”を生かし、地区内住民・来街者など人々が快適に安全・安心に過ごすことができる、にぎわいあるまちづくりを目指す。

北側エリアの将来像(案)

新たな魅力・個性を創出し、人々を惹きつける 文京区の東の玄関口となるエリア

- 文京区の東の玄関口として、地域主体のまちづくりの検討を機に伝統や学び等の魅力を大切にしながら、地域交流が持続する新たな魅力づくりを進め、周辺からひとが訪れる求心力のあるまちづくりを目指す。オープンスペースの整備により、地区内住民や来街者が集い・交流できる環境づくりを目指す。



<面の要素> 個性あるエリア

- 安全・安心な移動環境の創出エリア
- 快適な歩行環境の創出エリア

面的なまちづくりのエリア

- 快適な歩行環境の創出エリア
- 滞留空間の創出エリア

南側エリアの将来像(案)

今ある魅力・個性を生かし、歴史・風情を感じる 湯島の下町情緒あふれるエリア

- 通りに象徴される歴史や文化など今もその特色を残している。その特色を残しつつ、安全で快適なまちづくりを推進する。また、新たな魅力・個性を創出する北側エリアの動きを踏まえ、互いの特色を高め合う、調和のとれたまちづくりを目指す。



【凡例】

- <点の要素> 地区の魅力となる地域資源等
地域資源・鉄道駅など(★駅出入口)

<線の要素> 魅力や個性をつなぐ2つのネットワーク

- 歩行者ネットワーク
- 主要なみどりのネットワーク

これからのまちづくりで大切にすべき5つの視点(案)

コミュニティ

土地・建物利用

道路・交通

環境・景観

防災

- ・「これからのまちづくりで大切にすべき5つの視点」は、社会潮流や近年のまちの現況、地区の位置付け、地域意向等を踏まえ、整理しました。
- ・まちづくり基本方針(素案)では、エリアの将来像と5つの視点を基に、両エリアの整備方針(案)を整理しました。各整備方針(案)については、「パネル展示型説明会」の資料からご覧いただくことができます。

● 委員からのご意見 ●



本方針は、都市マスタープランで示す方向性を踏まえつつ、より限定した地区のまちづくりを示していることを、見る人にも理解してもらうことが大事である。(第4回)



本地区には多くの魅力がある。歴史や伝統のような普遍的なものから、時代とともに変化するものまで、多様な魅力をもとに本地区を語れると良い。(第4回)

エリアマネジメントによるまちづくりの推進について、分かりやすい記載にしてほしい。(第5回)

《 お問い合わせ 》

文京区 都市計画部 地域整備課 まちづくり担当
電話 : 03-5803-1848 fax : 03-5803-1376

《 区ホームページ 掲載サイト 》

<https://www.city.bunkyo.lg.jp/b031/p007600.html>

